さくらんぼ・苺組だより

東神の倉清涼保育園

紫陽花の花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる季節となりました。

＜さくらんぼ組＞

園庭では、砂遊びを楽しみました。手で砂や泥を握ったり、触ったりして感触を楽しんでいました。また、散歩車に乗ったり、歩いて園庭を散策していました。

＜苺組＞

園庭遊びでは、虫探しや水やりをしました。お兄さんやお姉さんが見つけたダンゴムシを見たり、指先で触っていました。また、保育士が転がしたフラフープを走って取りに行ったり、くぐって身体をたくさん動かして楽しんでいました。

梅雨期に入り、室内での活動が多くなると思いますが、身体を動かしたり、手先を使った活動などを取り入れて楽しめるようにしていきたいと思います。

今月のねらい

＜さくらんぼ組＞

・体調の変化や衛生に留意し、梅雨期を心地よくに過ごせるようにする。

・保育士との関わりを大切にしながら、興味のある物に触れ、遊ぶことをを楽しむ。

＜苺組＞

・保育士の言葉がけや援助で身の回りのことを自分でしようとする気持ちが芽生える。

・戸外で草花や砂、土、泥など様々な感触を味わって楽しむ。

今月の歌

・あめふり

・こぶたぬきつねこ

・おふねがぎっちらこ

お知らせ

６月より苺組に１名、新しいお友達が増えました。

たくさん遊ぼうね！

東神の倉清涼保育園

晴れたり雨が降ったり、天候や自然の移り変わりを感じられる季節になりました。

檸檬組に新しい仲間が増えました。その名はカタツムリです。虫かごに顔を近づけて「動いてる！」「ごはん食べるの？」など観察したり、虫図鑑でカタツムリを探していたり興味津々です。興味を持っていたのでカタツムリ制作をしました。目や体に模様を描いて部屋に飾るとカタツムリで賑やかな檸檬組になりました。園庭遊びでは、ダンゴムシ、蟻などの虫探しになっています。

今月も虫や生き物を探したり、見つけて一緒に発見や気づきを共有して楽しむ時間を大切にしたいと思います。また、衣服の調節や水分補給をこまめに行い、一人ひとりの体調変化に気をつけながら元気に過ごしたいと思います。

ねらい

・身の回りのことに興味を持ち、保育士に手伝ってもらいながら自分でやろうとする。
・梅雨期の自然や生き物を見たり、触れたりして親しみを持つ。

今月の諺

蛙の子は蛙